

サポート情報記事

Smart Search で検索結果の外観をカスタマイズする方法



免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、**Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia)** を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、<https://vitextra.com> からアクセスできる **Vitextra** を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要	4
レイアウト設定を開く	4
結果カードの要素	5
構成済みのレイアウト	8
ユーザーの検索結果	9
関連する設定	9

概要

Vitextra Smart Search の各検索結果はカードとして表示され、カードに何を表示するかは自由に決められます。同じ **Web** パーツで、幅の狭いサイド列にはタイトルだけのコンパクトなリストを、検索センターにはパス、概要、タグ、サムネイル、閲覧分析を含む情報量の多いカードを表示できます。

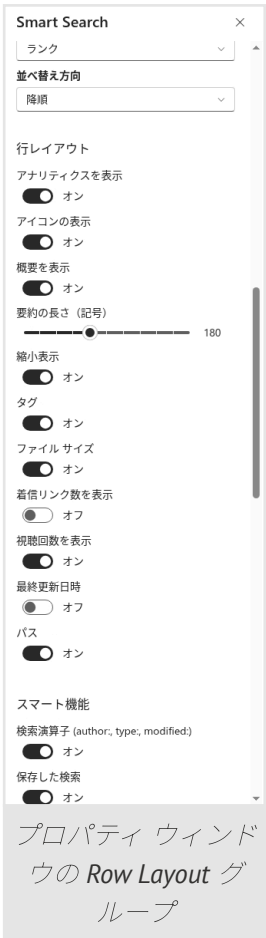
これらの要素はすべて、**Web** パーツのプロパティ ウィンドウの **Row Layout**（行レイアウト）グループでオンとオフを切り替えます。変更は結果にすぐに反映されるため、編集しながら効果を確認できます。



Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

レイアウト設定を開く

- 1 ページを編集モードで開き、**Smart Search Web** パーツを選択して、鉛筆 (**Web パーツを編集**) アイコンをクリックします。
- 2 プロパティ ウィンドウで、**Row Layout** グループを展開します。
- 3 必要な要素をオンまたはオフにします。ページ上の結果はすぐに更新されます。
- 4 ページを保存または再発行します。



Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

結果カードの要素

タイトルは常に表示されます。タイトルは、アイテムを新しいブラウザー タブで開くリンクです。それ以外の要素はすべて任意です。

設定	表示される内容	既定値
Show Icon	カードの左側に表示されるファイルの種類のアイコン。サイト、ライブラリ、フォルダー、リストアイテム、ニュース、会議の録画にも、それぞれ専用のアイコンが表示されます	オン
Show Path	アイテムの場所。サイト	オン

設定	表示される内容	既定値
	と、ライブラリまたはフォルダーがクリック可能なリンクとして表示されます。長いパスは省略記号で短縮されます	
Show Last Modified	アイテムが最後に変更された日時と変更者。たとえば 3 日前に Anna Smith が更新 のように表示されます	オン
Show Views Count	アイテムの合計閲覧数	オン
Show File Size	ファイルのサイズを読みやすい形式で表示します。たとえば 2 MB のように表示されます	オン
Show Incoming Links Count	このアイテムにリンクしている他のページやドキュメントの数	オフ
Show Summary	アイテムのコンテンツからの短い抜粋。検索語句が強調表示されます	オン
Summary length (symbols)	概要の長さ (100 から 300 文字)	180
Show Tags	アイテムのマネージド メタデータのタグ	オン
Show Thumbnail	ドキュメント、ビデオ、画像のプレビュー画像	オン
Show Analytics	過去 7 日間の日別閲覧数	オフ

設定	表示される内容	既定値
	と一意の閲覧者数を示す 小さなグラフ	

一部の要素には、見た目以上の機能があります。

- **最終更新** – 日付は相対形式 (**3 日前**) で表示されます。ポイントすると、正確な日付と時刻が表示されます。編集者の名前をポイントすると、その人の **Microsoft 365** プロフィール カードが開きます。
- **閲覧数** – ポイントすると、アイテムの累計閲覧数と最近の閲覧数が表示されます。
- **概要** – アイテムに一致する抜粋がない場合は、代わりにアイテムの説明が表示されます。**Teams** 会議の録画では、概要に会議の参加者が表示されます。
- **タグ** – 絞り込みパネルがオンの場合、タグをクリックすると、そのタグで結果が絞り込まれます。
- **サムネイル** – サムネイルをクリックすると、アイテムが開きます。**SharePoint** にファイルのプレビューがない場合は、汎用のプレースホルダーが表示されます。



分析グラフでは、棒グラフが過去 **7** 日間の各日の閲覧数を、折れ線が一意の閲覧者数を示します。棒をポイントすると、その日の正確な数値が表示されます。

メモ

閲覧数、閲覧者数、被リンク数は、SharePoint の検索と利用状況分析から取得されます。新しいアイテムや、あまり開かれていないアイテムでは、これらの数値が表示されない場合や、反映が遅れる場合があります。過去 7 日間に閲覧がないアイテムには、分析グラフは表示されません。

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

構成済みのレイアウト

すべての要素をオンにする必要はありません。次に、使いやすい 3 つの組み合わせを紹介します。

レイアウト	オンにする要素	用途
Compact	Icon、Path	幅の狭いサイド列、関連ドキュメント ブロック
Standard	Icon、Path、Last Modified、Summary、Tags	ほとんどのページ。すばやく目を通せます
Rich	Thumbnail と Analytics を含むすべての要素	フル幅のページの検索センター



メモ

幅が 320 ピクセル未満の列では、テキストを読みやすく保つために、サムネイルと分析グラフが自動的に非表示になります。また、結果に含まれるサイトとライブラリには、サムネイルと分析は表示されません。

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

ユーザーの検索結果

People タブの結果には、専用のカードが使用されます。このカードには、写真、名前、役職、オフィスの所在地が表示されます。**Row Layout** の設定は、これらのカードには適用されません。

Markdig.Syntax.ThematicBreakBlock

関連する設定

プロパティ ウィンドウの他のいくつかのグループも、結果の見た目に影響します。

- **Appearance – Show Total Count** は、リストの上に **約 N 件の結果** という行を表示します。**Enable Paging** と **Items Per Page (2 から 30)** は、一度に表示する結果の数を制御します。
- **Actions** – 各結果の下にある **Download**、**Preview**、**Play** ボタンです。**Preview** と **Play** は既定でオン、**Download** はオフです。

ヒント

Smart Search のすべての機能の概要については、[KB10222. Smart Search: ソリューションの概要](#)を参照してください。ユーザーに表示するタブの設定については、[KB10224. 単一ソースと複数ソース \(タブ\): Smart Search の検索モードの選択](#)を参照してください。